

教科	美術	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
美術ガイダンス (自己紹介「私と美術」) 見て描く 人物クロッキー「身近な君へ」 (演習)	4	・美術を学ぶ中で大切にしたいことを知る ・仲間の姿を観察し、その人らしさを考えて、その人への気持ちを表せるように材料や用具を工夫して表現する。	○体の角度やしぐさなどをとらえ、造形的な特徴などを基に、身近な人のよさや印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	○身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出し、構図を考え、豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい身近な人の特徴などを基に、工夫して表し表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
レタリング 「文字って面白い」	6	・イメージや伝えたいこと内容が相手にわかりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。	○文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージでとらえることを紹介している。 ○意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさと調和のとれた美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

わくわくコミュニケーション	4	・情報が相手にわかりやすく伝わるように、イラストレーションや写真と文字の組み合わせを生かした構成を考え、材料や用具などを工夫してデザインする。	○イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情をもたらす効果や、造形的な特徴を基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	○伝えたい情報やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩、文字の工夫などの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○伝えたい情報と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しくイラストレーションと文字を組み合わせるなど伝達のデザインの目的や機能を構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく伝えたい情報と分かりやすさと調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
美のタイムトラベル	1	・形や色彩、模様、材料や場所に着目し、原始美術の造形的なよさや美しさ、当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる。	○形や色彩、模様、材料、場所などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	○日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさを感じ取り、人々の願いや作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
屏風～美の仕掛け～	2	・屏風の表現のよさや美しさ、祈ることで生まれる立体感や見え方の変化を感じ取るなどして見方や感じ方を広げる。	○構図や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	○造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

暮らしを潤す土の造形 「やきもの」(板づくり)	8	・土が持つ素材のよさを生かし、用途や機能と美しさなどを考え、土の生かし方や用具などを工夫して焼き物をつくる。	○焼き物の材料、形や色彩などが感情をもたらす効果や、造形的な特徴を基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○焼き物の加工方法を身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	○焼き物の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○焼き物のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく焼き物のよさや使いやすさなどを考えて、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく焼き物のよさや使いやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
刷って出会う美しさ 「パズルDE版画」	8	・表したい主題に合うように版の特性を生かした表現効果を考え、材料や用具を工夫して版で表す。	○形や色彩、線や面、ローラーによるグラデーションなどが感情をもたらす効果や、造形的な特徴を基に、版による表現のよさや美しさ全体のイメージで捉えることを理解している。 ○版木の制作や刷りの生かし方などを身につけ、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	○感じ取った形や色彩の特性や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、版による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と版木づくりや刷りの工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく版による表現の造形活動なよさや美しさを感じ取り、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表す表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく焼き物のよさや使いやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

墨と水の出会い	3	・水の量や筆の動かし方、線の勢いなどを試しながら主題を生み出し、工夫して表す。	○墨の濃淡や筆の線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、墨による表現のよさや美しさ全体のイメージで捉えることを理解している。 ○墨や筆の生かし方などを身につけ、意図に応じて工夫し表している。	○感じ取った形や色彩の特性や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、墨による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と筆使いや水加減の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて筆使いや水加減を工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく墨による表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
祭りを彩る造形	2	・日本やアジアの祭りに見られる造形物の特徴やイメージの違いを感じ取るとともに、住んでいる地域の美術の伝統文化への関心を高める。	○形や色彩、素材、制作技法などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、はなやかさや迫力などを全体のイメージで捉えることを理解している。	○身近な地域や日本及び諸外国の祭りなどから、よさや美しさを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく祭りに見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
暮らしの中の木の工芸	7	・木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。	○木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	○木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。 ○木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を広げている。	○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。